

令和元年 12 月

橋本市教育委員会定例会会議録

令和元年 12 月 20 日

教育委員会定例会会議録

開催日時 令和元年12月20日(金) 午前9時～

開催場所 教育文化会館 4階 第7展示室

出席委員 教育長職務代理者 米田 恵一
委 員 田中 敬子 中尾 悦子 吉田 元信
教 育 長 小林 俊治

出席職員 教育部長 阪口 浩章 教育総務課長 正林 寿和
学校教育課長 森口 伸吾 生涯学習課長 坂口 義治
教育相談センター長 林 民和 図書館長 榎阪 智子
学校教育課主任指導主事 川原 一真 学校教育課主任指導主事 中辻 善彦
生涯学習課副主査 石原 聖也 教育総務課長補佐 萱野 健治
教育総務課企画総務係長 岩坪 康夫

1 開会

2 前回会議録の承認について

3 会議録署名委員の指名について

4 報告事項

報告第1号 教育状況について

報告第2号 橋本市社会教育関係団体の認定について

5 付議事項

議案第1号 杉村奨学褒賞、森脇慶一郎善行褒賞及び田中久美子すこやか褒賞受賞者の選考について

6 その他

協議事項

7 閉会

開会 午前9時00分

教育長 これより教育委員会12月の定例会を始めたいと思います。

教育長 ただいまの出席委員は、全員です。

教育長 これより、本日の会議を開きます。

教育長 前回の会議録の承認について、吉田委員お願いします。

吉田委員 正確に記載されていました。

教育長 本日の会議録署名委員は、田中委員を指名します。よろしくお願いします。

教育長 それでは、最近の教育状況の報告をさせていただきます。12月議会は、12月13日（金）に閉会しました。教育委員会が答弁しました一般質問は、森下議員から「セーフティプロモーションスクール認証制度の普及促進について」、田中議員から「学校施設の長寿命化について 1. エアコンについて、次の更新時にどのような対策を考えているのか 2. プールの更新計画及び更新費用は 3. 更新費用や先生の負担、水泳能力向上の観点から、中学校の水泳授業に民間施設を利用することを検討しているのか。生徒の移動やクラブ活動等の問題もある反面、専門のトレーナーから指導を仰げるメリットもあり、オリンピック水泳金メダリストを輩出している本市としてのメリットもあると考える」、いわゆる学校のプールを廃止して、民間に依頼してはどうかというものです。堀内議員から「給食の残飯・残菜について」、垣内議員から「橋本マラソンの地域に与える効果等について」、南出議員から「学校における防災対策について」、樽井議員から「教員負担減へ学校の工夫について」「学校施設の安全性を確保するための改修計画について」、岡議員から「本市でブラック校則は存在するのかについて」の質問がありました。答弁につきましては、来月見ていただきます。

今日は、議案1件、報告1件があります。

最後に、本年もあと少しです。委員各位には今年一年、定例会の場を中心にして、色々なところで心のこもったご提言やご発言をいただき、教育委員会事務局を支えていただいたと痛感しております。心からお礼申し上げまして、教育状況の報告とさせていただきます。

このことについて、ご意見ご質問ございませんか。

米田委員 質問をした議員さんの人数が多かったように思いますが、これは期待の表れ、あるいは不安の表れなのでしょうか。雰囲気としてはいかがですか。

教育部長 3度議会を経験していますが、8人、多いときは10人の方が教育関係の一般質問をされています。長く議員活動をされている方は、過去からの懸案事項について

今のような取組みをしているかということと、それから時代に即したものを、給食やブラック校則についてですが、質問されています。やはり、教育をこれからの市民生活にとって重要な位置づけと捉えられて質問をされていると感じています。比較的多いのが福祉関係と教育関係で、同じぐらいの割合です。

教育長 他にございませんか。

教育長 ないようですので、報告第2号に入らせてもらいます。

教育長 報告第2号 橋本市社会教育関係団体の認定についてについて報告願います。

生涯学習課長 社会教育関係団体の認定について、文化の部、スポーツの部、各1件の申請がございました。まず、文化の部ですが、橋本市子どもと大人と本の会ということで、団体名、代表者、活動目的、活動内容等については資料のとおりです。10月23日開催の社会教育委員会議において、審議いただきました。この1団体を加えましえ、団体数は130団体となります。

次に、スポーツの部です。ソフトバレーボール同好会から申請がありました。団体名、代表者、活動目的、活動内容等については資料のとおりです。10月21日開催の橋本市スポーツ審議会において、審議いただきました。この1団体を加えましえ、団体数は37団体となります。

説明については以上です。

米田委員 読書についてですが、先だつての学力テストの結果を踏まえ、国語の読解力不足について、県の教育長が読書について見直す、推進していくと発言されていましたが、具体的に県から、あるいは、市独自の新しい動きはありますか。

学校教育課長 現在3名の図書館司書を配置し、各学校を回って、図書館の環境整備やお薦めの本の情報提供、また、学校の教科書と図書館の本を並行して学習することがありますので、司書が先生に教材の情報提供をするなど図書館教育を充実させるために取り組んでいます。司書の配置がまだまだ必要だと感じていますので、もう1名増やすように予算要求をしています。

米田委員 司書を増やすことで、本に親しむ生徒は増えますか。

学校教育課長 今までも学校の図書館はありましたが、解放する時間が先生だけでは限られていて、有効活用が出来ていなかったというのがあります。司書が行くことで解放の時間も増えておりますし、ボランティアの方とも連携して、どんどん解放する時間が増えることで、借りる冊数も増えています。

米田委員 来年の国語の結果を楽しみにしています。

田中委員 私自身も学校に図書ボランティアで入らせていただいています。司書さんが入ることで、子どもたちが読みたい本が充実してきたと感じます。前より読書をしたいという子どもが増えているのではないかと思います。もっと充実してくれたらと。

それと、11月の学校開放月間を利用して、市内の学校を回りましたが、1年生のクラスでドリルを速く終わった子どもから本を読んで良いよと。「やった。」と言って読んでいたので、そういった仕掛けが本を読みたいという気持ちを育てるのかなとすごく思いました。ただ、学校によっては、児童数が多くて、教室に本を置くと收拾がつかなくなることもあると思うので、学校によってやり方が変わってくると思いますが、その学校の取組みを見て、本を読みたい気持ちを引き出している時間だなと感心して帰ってきました。

米田委員 確かに、教育長がおっしゃるマネジメントですよね。校長から教員に至るまでの温度差でだいぶ変わります。先月もお話しましたが、朝の読書タイム、他の学校にないところが隅田中学校にはありました。そういったマネジメントでだいぶ変わってくると思います。

教育長 他にございませんか。

教育長 ないようですので、付議事項に入らせていただきます。

教育長 議案第1号 杉村奨学褒賞、森脇慶一郎善行褒賞及び田中久美子すこやか褒賞受賞者の選考についてを議題とします。

学校教育課 主任指導主事 例年お願いしておりますが、3賞の受賞候補者について、各市内の小中学校から推薦書の提出がありました。杉村奨学褒賞が8名、森脇慶一郎善行褒賞が25名、田中久美子すこやか褒賞が15名となっています。受賞候補者について、ご審議よろしく申し上げます。

教育長 この3賞について、ご意見ご質問等ございませんか。

田中委員 推薦書を読ませていただいて、学校だけでなく、家のこと、目に見えない内面のことについて書かれていたので、学校の先生が子どもたちを見てくださっているのだと嬉しくなりました。

教育長 他にございませんか。

教育長 本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

教育長 本案は原案のとおり可決されました。

教育長 その他に入ります。協議事項ございませんか。

教育長 ないようですので、協議事項はこれで終了させていただきます。

教育長 これもって、令和元年 12 月教育委員会定例会を閉会します。

(午前 10 時 00 分)

署 名 委 員